教育研究業績書（教育・職務実績）の記入について

○**「教育上の能力に関する事項」**及び**「職務上の実績に関する事項」**の欄について

●**「事項」**の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

●**「年月日」**の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。

●**「概要」**の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

●**「教育上の能力に関する事項」**の例

ア　**「１　教育方法の実践例」**について

・授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等

・司法研修所等の教育機関における教育経験

イ　**「２　作成した教科書、教材」**の例

・授業や研修指導等で使用する著書、教材等

ウ　**「３　教育上の能力に関する大学等の評価」**

・採用決定の際等における評価内容

・各大学における自己点検・評価での評価結果

・学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

エ　**「４　実務の経験を有する者についての特記事項」**の例

・大学から受け入れた実習生等に対する指導

・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

オ　**「５　その他」**

・大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等

●**「職務上の実績に関する事項」**の例

ア　**「１　資格、免許」**

・医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの

イ　**「２　特許等」**

・特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

ウ　**「３　実務の経験を有する者についての特記事項」**

・大学との共同研究

・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績

・研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

・調査研究・留学・海外事情調査等

エ　**「４　その他」**

・職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等

●　資格の証明書、雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

教育研究業績集計表　（非実験系）　記入例

（2025年●月●日現在）

氏名

| | 論文（A）レフリー制のある学術雑誌・紀要等 | | | | | | | | | | 合計（A論文）※3 | 論文（B）レフリー制のない学術雑誌・紀要等 | | | | | | | | | | 合計（B論文）※3 | 著書 ※4 | | | | | | 合計（著書） | 雑誌新聞等 | | | | | 合計（新聞雑誌等） | 学会等口頭発表（国外・国際） | | | | 学会等口頭発表（国内） | | | | 合計（口頭発表） | 特許 ※5 | | | | | | | | 合計（特許） | 作品発表等 | | | | | | | | | | | | | | | | 合計（作品発表等） |
|---|---|---

【非実験系】

研究業績書

論文(A)　レフリー制のある学術雑誌・紀要等

入力日　西暦で入力
氏　名　近大　太郎

※新しい順に記載

No.	国外もしくは国内（プルダウン選択）	区分（プルダウン選択）	タイトル	著者（本人名も記入）	出版者・発行元・雑誌名	出版年月（西暦○○○○年○月○日）	開始ページ	終了ページ	査読の有無
(1)		単著							
(2)		共著(筆頭著者又は責任著者)							
(3)		共著(筆頭著者又は責任著者以外)							
(4)		掲載決定							
(5)									
(6)									
(7)									
(8)									
(9)									
(10)									

・印刷した際に、記入内容がすべて表示されるように、記入内容に合わせて行間等の調整をしてください。
・行数が足りない場合は、シートをコピーしてください。